



# これまで学習した子ども堺学を共有しよう！ ～ピアサポートプログラム～

中学1年生対象

## 目標

人間関係上の摩擦やトラブルに悩み、葛藤や不安を抱えている子どもたちに、基礎的な対人関係能力を育成したり、ストレスを上手くコントロールさせたり、問題を解決する思考訓練を行ったりすることで、生徒指導上の問題を起きにくくすることをめざす。

## プログラム概要

- ① これまで学習した子ども堺学を共有する意義を明確にする。
- ② グループをつくり、アイスブレイクを行う。アイスブレイクは、人間関係形成を中心に行う。人間関係をつくるとは何かを知る。
- ③ グループで「聴く」「話す」トレーニング、ストロークシャワーを行う。
- ④ グループで一つの課題に対して意見を言い合う。その際、これまで学んだことを意識する。

## 授業時間数

5～6時間

## 外部講師 教育資源の活用

キャリア・コンサルタント 等

## 主な教科等 関連教科等

主となる教科など：総合的な学習  
関連教科等：道徳

## 他の分野への応用

職場体験につなげることのできるプログラムとして、「地域の仕事をPRしよう」と連動させるとより効果的である。

## 「子ども堺学」 ポータルサイトの活用

[トップ](#) → [教員ページ](#)

<http://sd.sakai.ed.jp/>

# 学習の流れ

## ① 導入

### 《授業の概要》

これまで学習した子ども堺学を共有する意義を明確にする。

## ② グループ 学習

### 《授業の概要》

グループをつくり、グループで活動する意義を知る。

物事の理解を深めるためには様々な見方が必要であることを理解するためのワークを行う。

## ③ 聴く トレーニング

### 《授業の概要》

グループで聴く練習について、実践を交えて行う。

## ④ ストローク シャワー

### 《授業の概要》

相手を認める働きかけ(ストローク)を行うということを、実践を交えて行う。

## ⑤ 堺の課題について話をする

### 《授業の概要》

堺の課題についてグループで話をする。その際に、これまで学習したことを生かして、全員がより話が出るように工夫する。

## ⑥ 振り返り

### 《授業の概要》

自分たちのこれまでの活動を振り返る。